

平成27年5月28日

平成26年度決算 説明用資料

あなたの未来を強くする



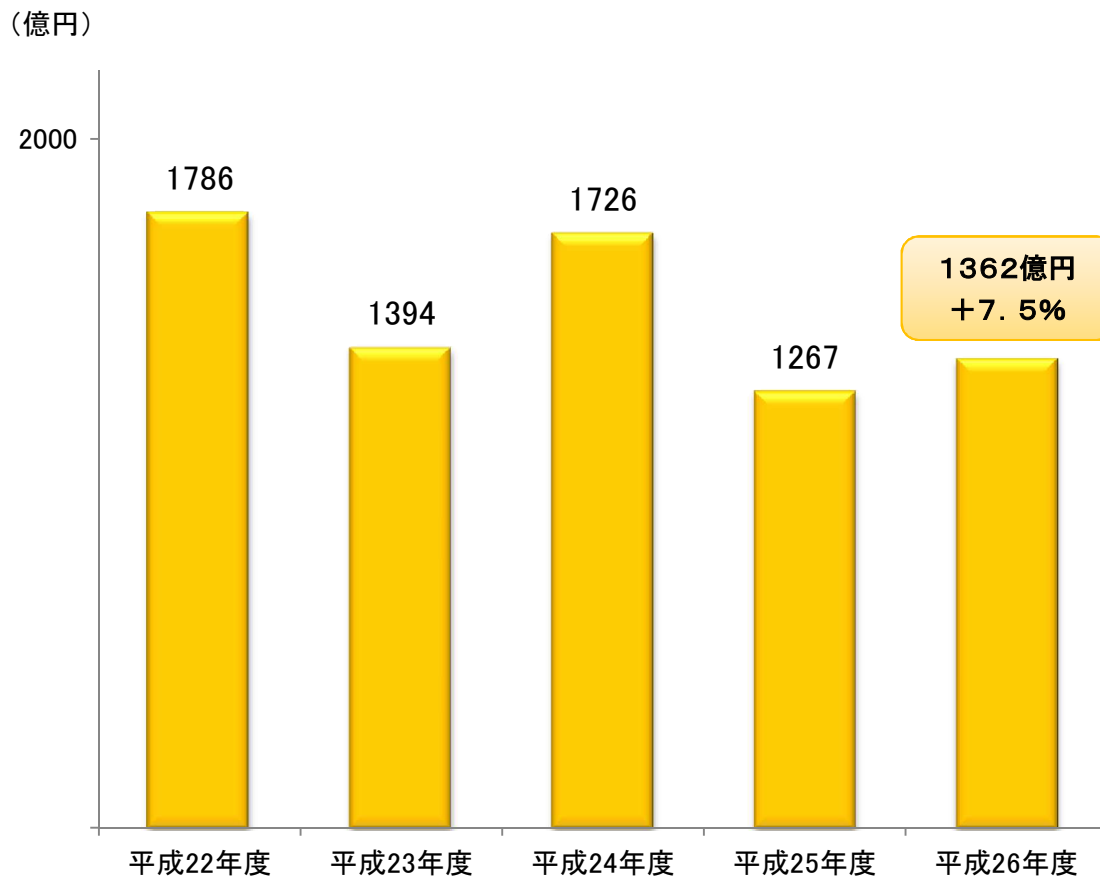
平成26年度決算のポイント

- 保険料等収入・新契約年換算保険料は増加。解約＋失効年換算保険料は改善。
- 基礎利益ならびに変額年金保険に係る標準責任準備金の影響を除いた実質的な基礎利益も堅調に推移。
- 利息及び配当金等収入は増加。逆ざやは解消。
- 内部留保を積み増し、ソルベンシー・マージン比率は上昇。
- 企業価値を表すヨーロッパ・エンベディッド・バリュー（EEV）は増加。
- 平成26年度決算に基づく社員配当は前年に続き、2年連続の増配。

業績の状況

- 新契約年換算保険料は、個人年金保険の販売好調を主因とし、前年比 7.5%の増加。
営業職員チャンネル・金融機関チャンネル双方において、新契約件数、新契約年換算保険料が前年比増加。

新契約(新契約+転換純増)年換算保険料



	新契約件数		新契約年換算保険料	
		前年比		前年比
平成26年度業績	99.3万件	+ 7.9%	1362億円	+ 7.5%
営業職員等	86.4万件	+ 4.7%	921億円	+ 6.5%
金融機関等	12.9万件	+ 36.0%	440億円	+ 9.7%

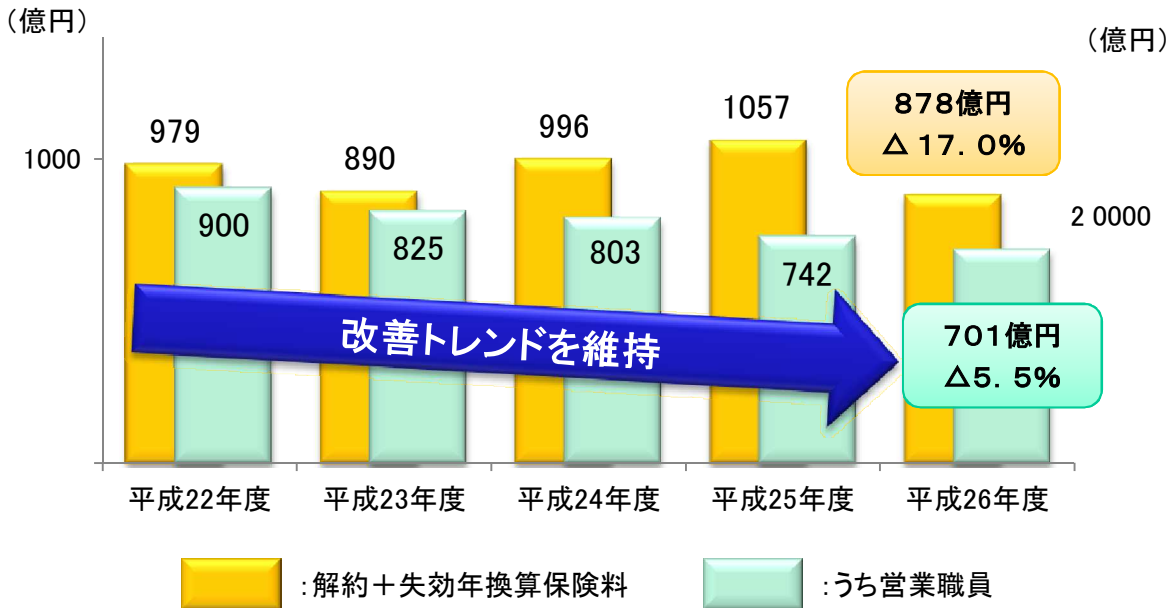
- ✓ 平成25年12月に発売した平準払定額個人年金保険は**20~40代のお客さまを中心**に販売が好調。累計販売件数は31万件。
- ✓ コンサルティング力向上により、**主力商品(Wステージ・ライブワン)の新規販売件数も増加**。

	新契約件数前年比
平準払定額個人年金保険	+ 84.4%
うち金融機関	+ 353.9%
新規・主力商品(Wステージ・ライブワン)	+ 6.4%
うち未来デザイン	+ 51.1%

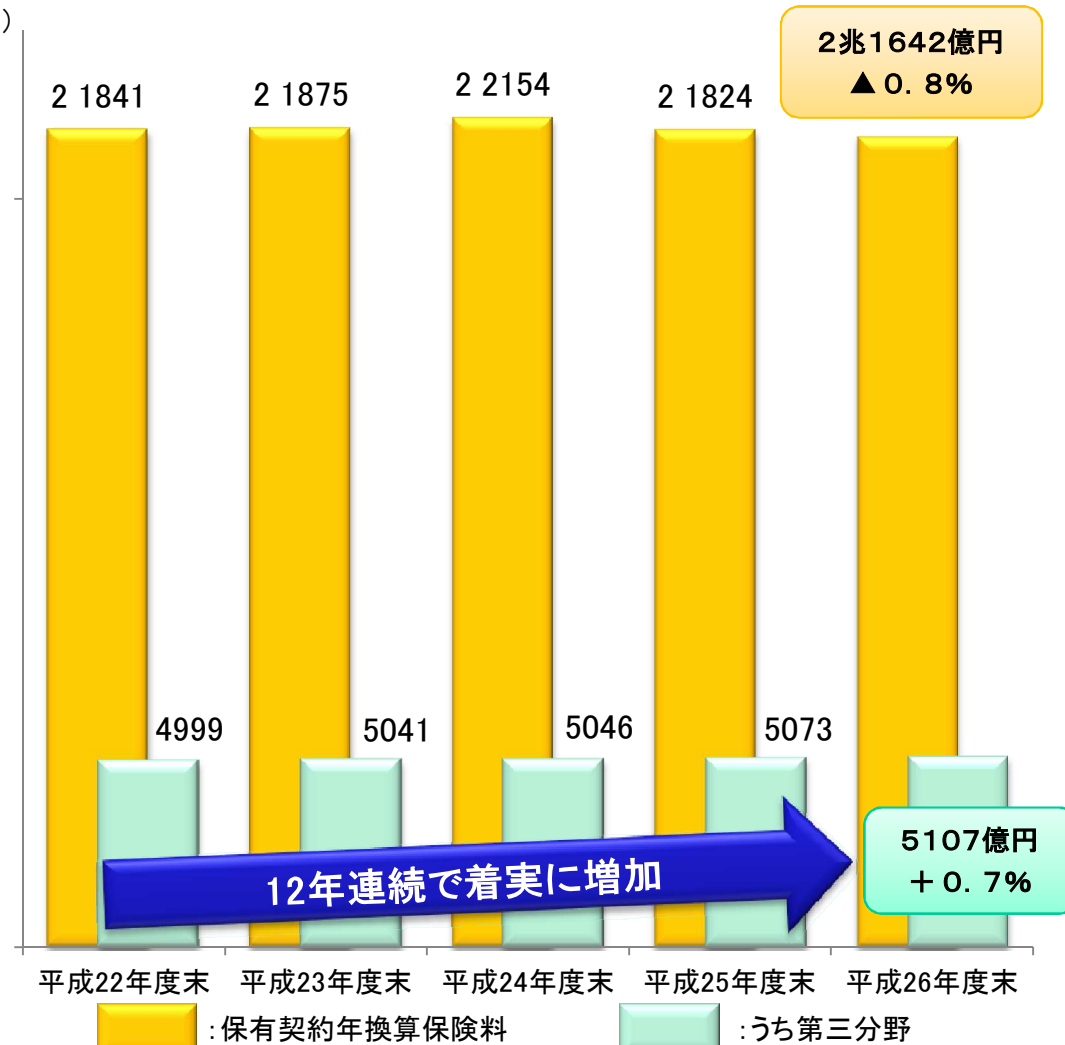
業績の状況

- 解約＋失効年換算保険料は、前年比 17.0%の改善。
- 保有契約年換算保険料は、変額年金保険の年金開始到来に伴う一時金支払いが多く、前年度末比 0.8%の減少。
第三分野は、前年度末比 0.7%の増加（開示以来12年連続で着実に増加）。

解約＋失効年換算保険料



保有契約年換算保険料



「スミセイ中期経営計画2016」の状況

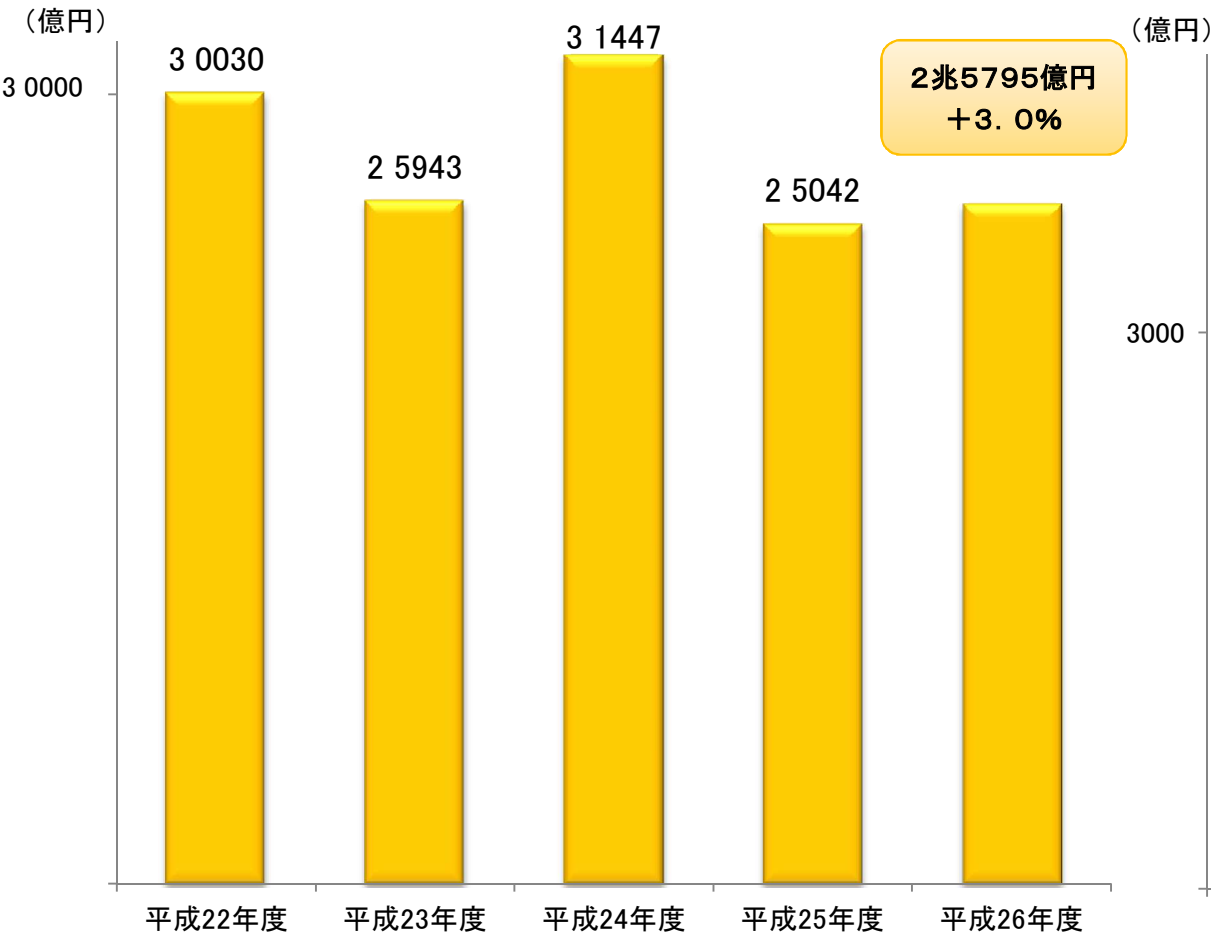
(住友生命とメディケア生命の合算)

	平成26年度末実績	平成28年度末目標
保有契約年換算保険料	2兆1822億円	2兆2584億円
うち第三分野	5234億円	5550億円

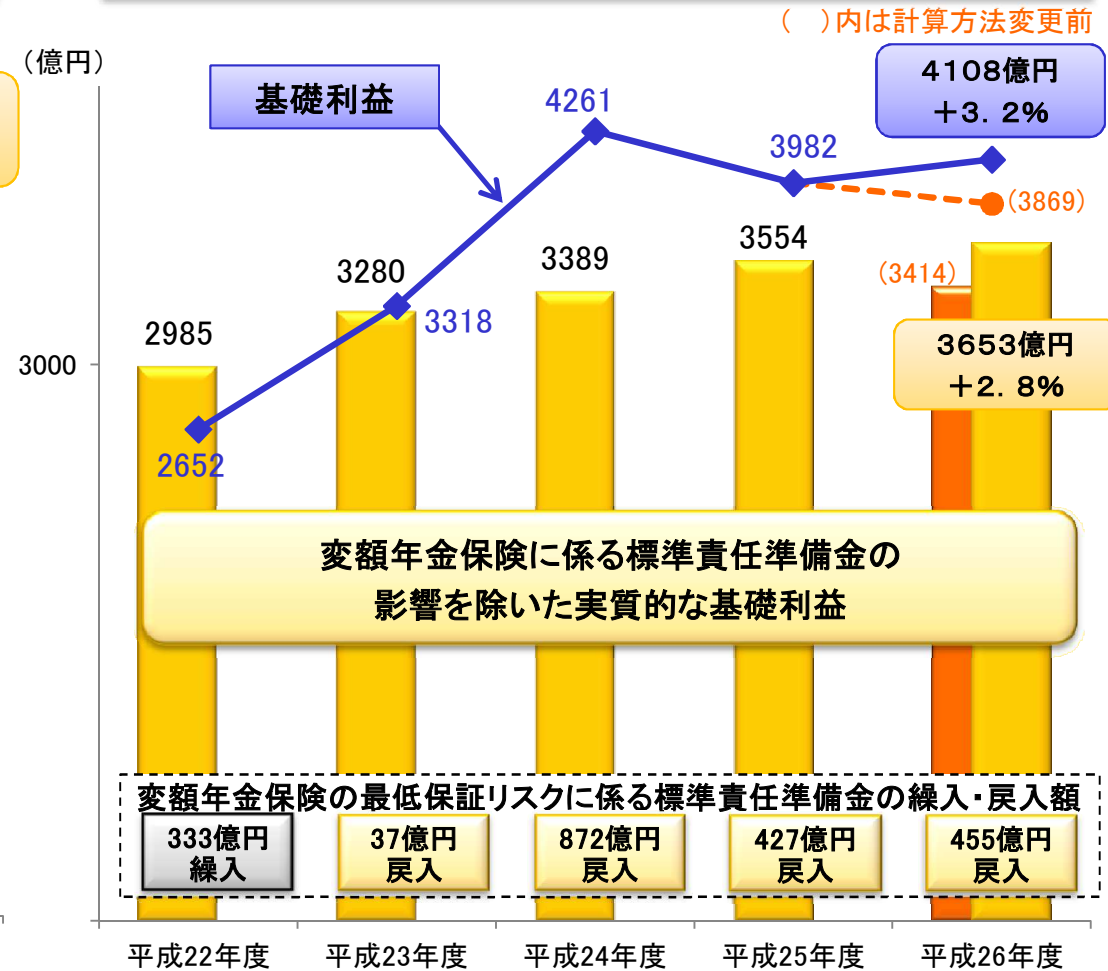
収支の状況

- 保険料等収入は、個人年金保険の販売好調を主因とし、前年比 3.0%の増加。
- 変額年金保険に係る標準責任準備金の影響を除いた実質的な基礎利益は、3000億円を大きく上回る水準にあり、堅調に推移。

保険料等収入



基礎利益



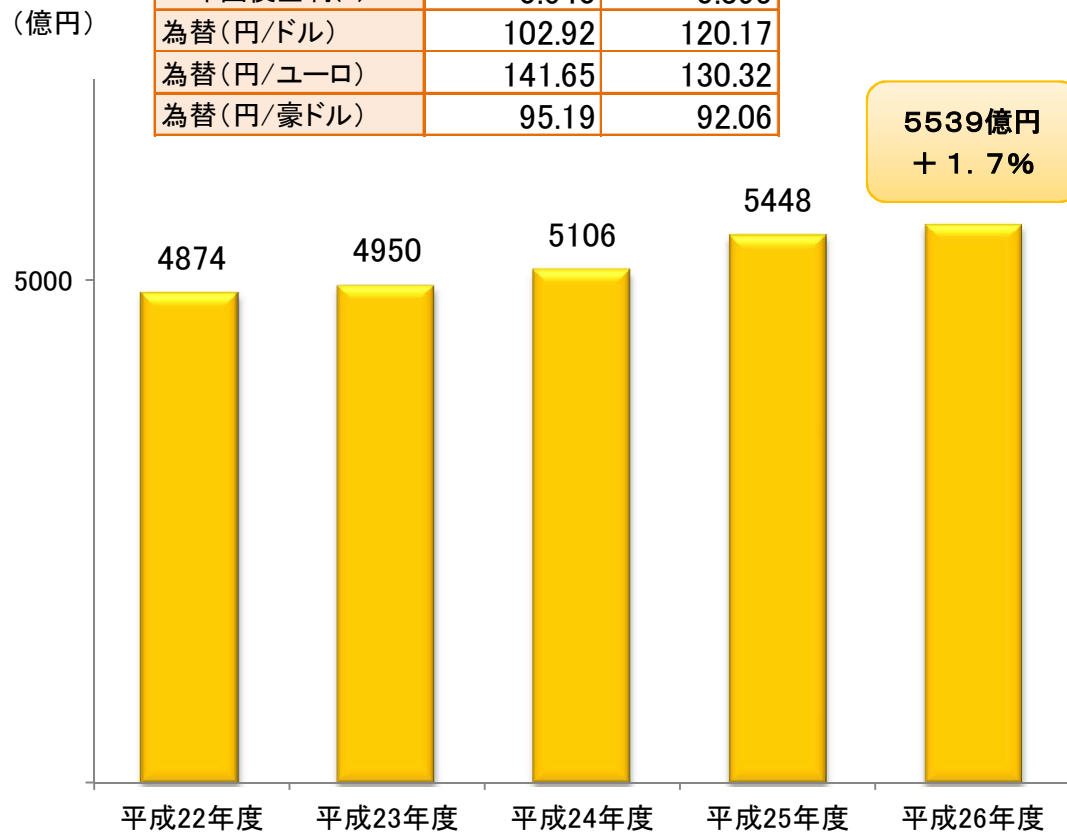
※平成26年度より計算方法を変更しており、個人年金保険の年金開始後契約の一部および第三分野保険の一部について前年度以前に追加して積み立てた責任準備金からの戻入額を基礎利益に含めています。当該変更により、基礎利益は239億円増加しています。

収支の状況

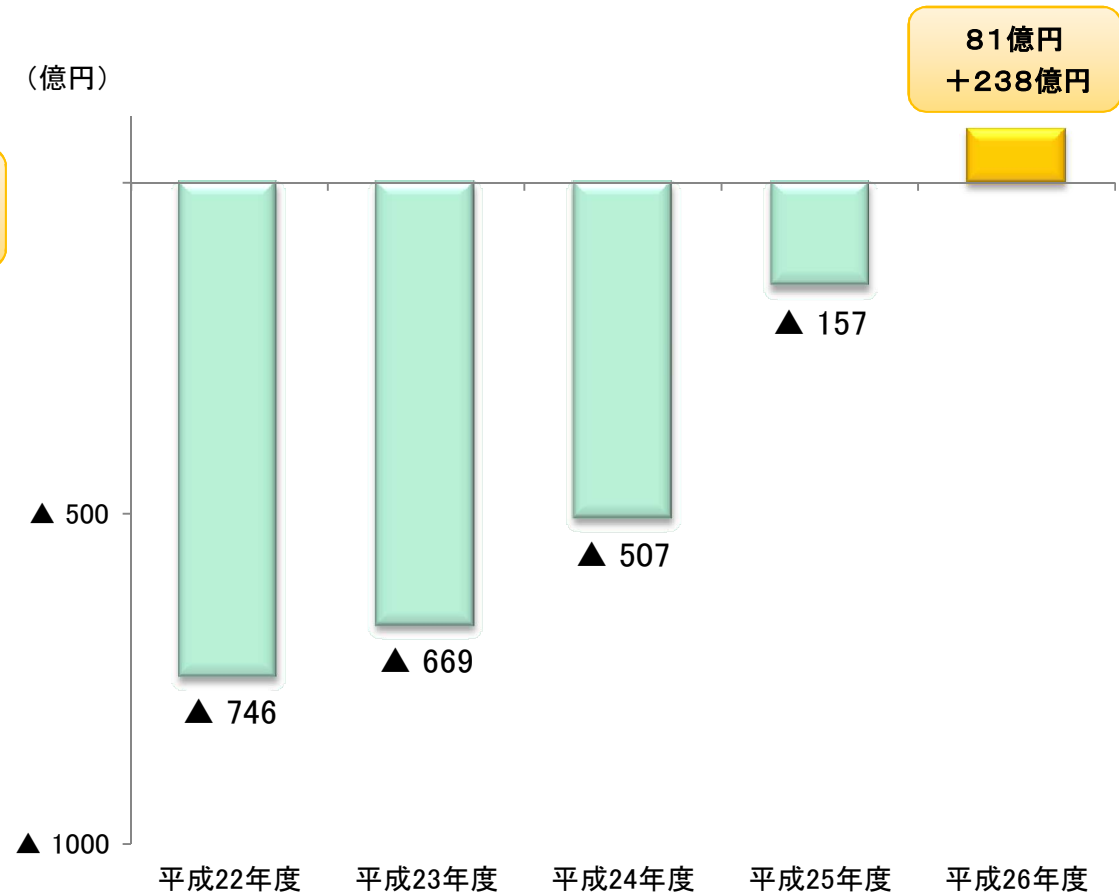
- 利息及び配当金等収入は、7000億円超の外国債券の積増しに加えて、円安による利息収入増加により、前年比 1.7%の増加。
- 逆ざやは解消し、81億円の順ざや(前年比 238億円改善)。

利息及び配当金等収入

	平成25年度末	平成26年度末
10年国債金利(%)	0.640	0.395
為替(円/ドル)	102.92	120.17
為替(円/ユーロ)	141.65	130.32
為替(円/豪ドル)	95.19	92.06



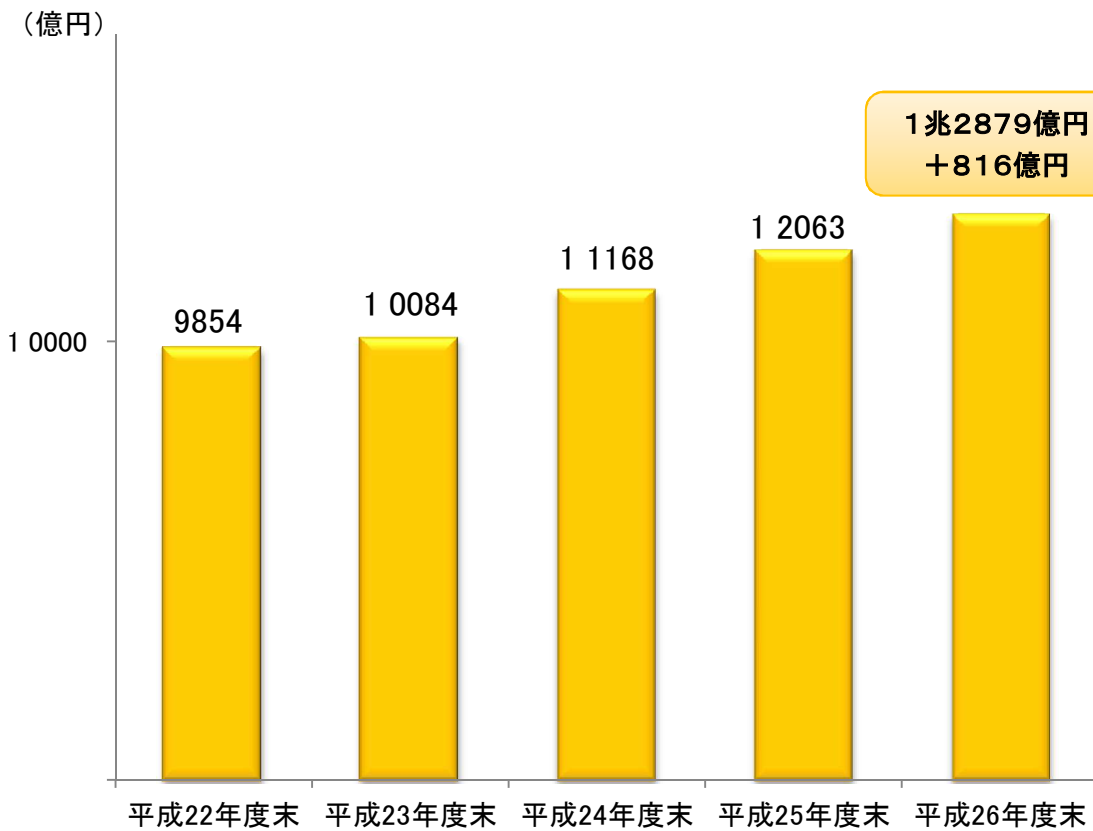
逆ざや・順ざやの状況



健全性の状況

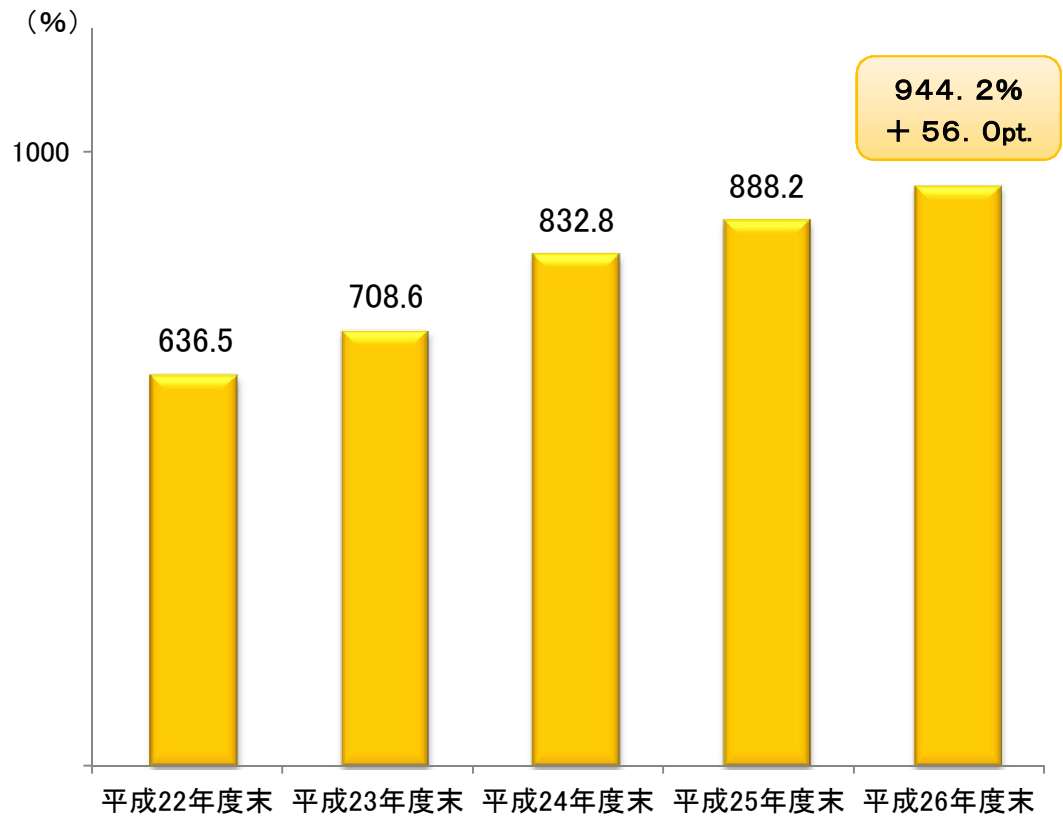
- 内部留保は、前年度末比 816億円を積み増し。
- 内部留保の積増し等により、ソルベンシー・マージン比率は前年度末比 56.0ポイントの上昇。

内部留保



※内部留保は危険準備金、価格変動準備金、価格変動積立金、基金償却準備金(基金償却積立金を含む)です。

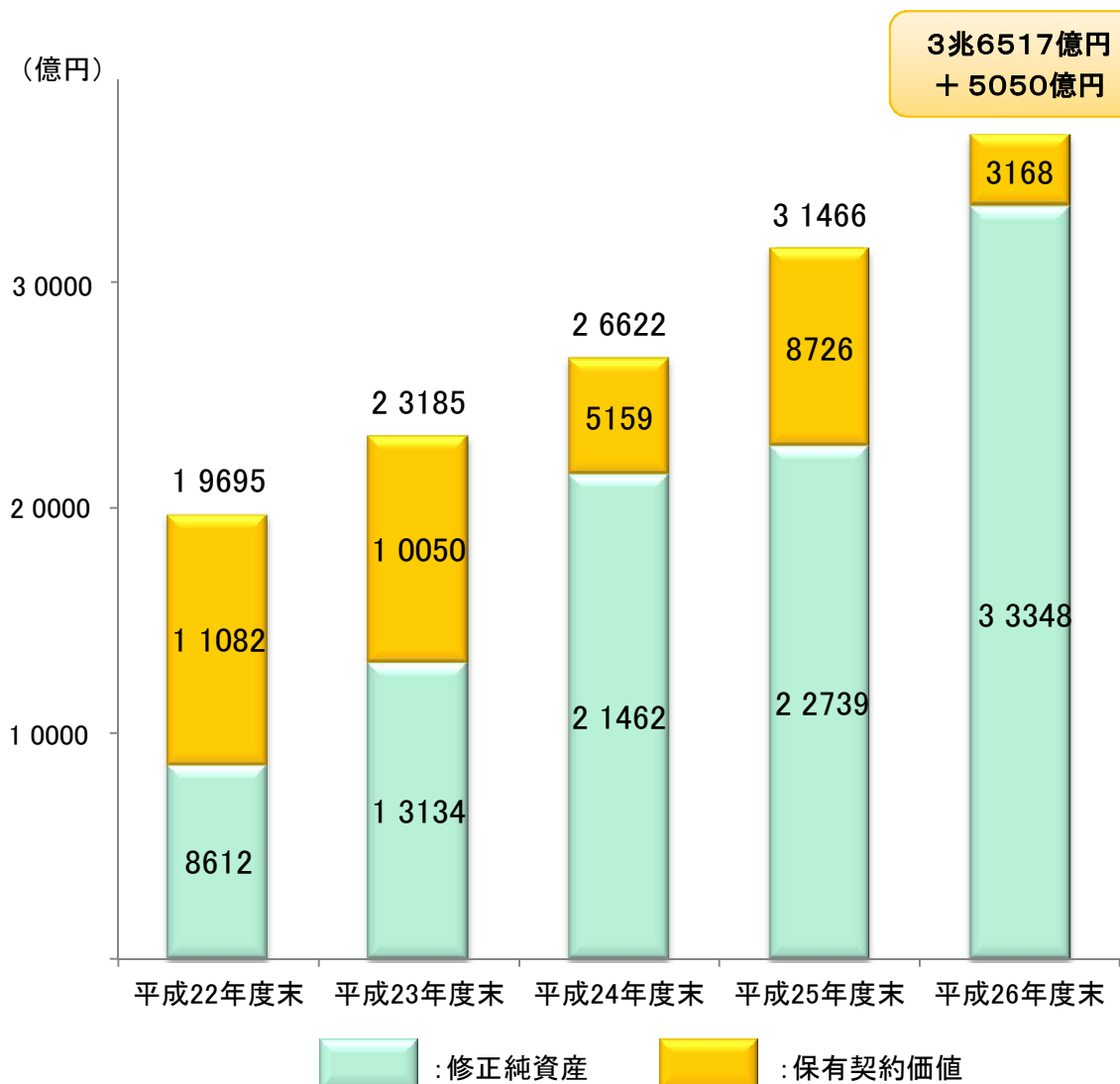
ソルベンシー・マージン比率



※平成23年度末から基準が変更されていますが、平成22年度末は当該変更を適用した場合の数値を記載しています。

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (EEV)

- 住友生命グループのEEVは、新契約など保険事業活動の成果に加え、株価上昇等によるプラス影響により前年度末比5050億円増加。

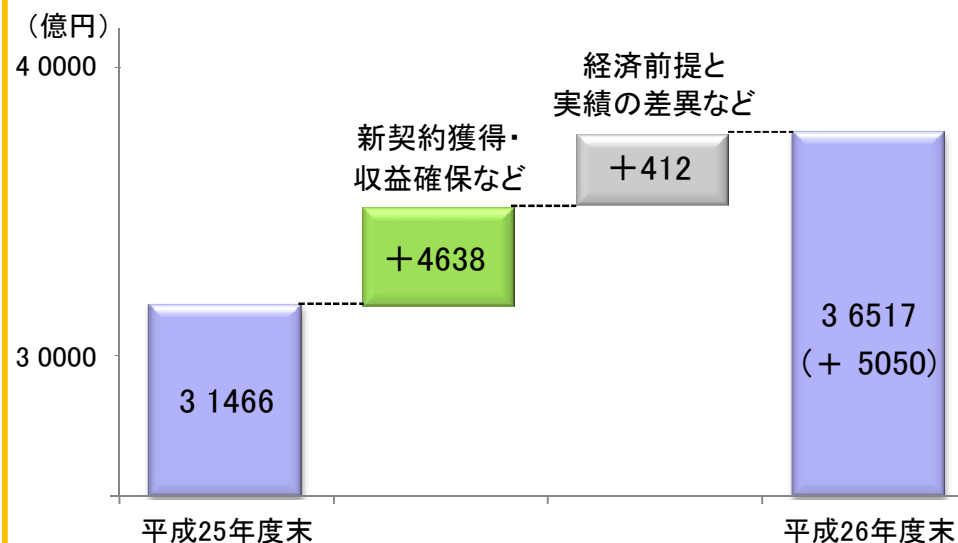


「スミセイ中期経営計画2016」の状況

	平成26年度末実績	平成28年度末目標
企業価値 (EEV)	3兆6517億円	4兆0200億円

会社の健全性・成長性を表現するEEV (保有契約価値+修正純資産)

- EEVは、長期の保障を行う生命保険会社の価値を、将来収益も含めて現時点で認識するものです。
- 新契約獲得、解約失効抑制に加え、コスト削減、リスク削減状況なども含めた保険会社の実態を反映する指標であり、現行の財務会計を補完する指標のひとつとして、有用な役割を担うものと認識しています。



平成26年度決算に基づく社員配当金

- 単年度および将来の収益状況や内部留保の水準等を踏まえ安定的に還元を行うこと、内部留保によるリスク対応力強化と契約者還元の充実についてバランスをとること等の基本的な考え方に基づき実施。
- 個人保険・個人年金保険では、前年に続き、2年連続の増配。
- 配当総額(個人保険・個人年金保険の配当準備金繰入額)は182億円。

個人保険・ 個人年金保険

2年連続の増配

- 利差益配当 増配 その他の配当率 据置き

団体保険

- 原則、据置き

団体年金保険

- 所定の算出方法に基づき配当を割当て

- 【確定給付企業年金保険(02)等、新企業年金保険】

予定利率1.25%(解約控除あり)、0.75%ともに、責任準備金に対して0.13%を配当

【拠出型企業年金保険(02)】 予定利率1.25%の責任準備金に対して0.24%を配当

住友生命とメディケア生命の実績

新契約年換算保険料

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住友生命	1394	1726	1267	1362億円
メディケア生命	37	62	43	40億円
合 算 値	1431	1788	1310	1402億円 (+ 7.0%)

解約＋失効年換算保険料

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住友生命	890	996	1057	878億円
メディケア生命	0	1	3	4億円
合 算 値	891	997	1060	882億円 (△ 16.8%)

保有契約年換算保険料

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
住友生命	2 1875	2 2154	2 1824	2兆1642億円
メディケア生命	43	104	145	179億円
合 算 値	2 1919	2 2258	2 1969	2兆1822億円 (▲ 0.7%)

保有契約年換算保険料(うち第三分野)

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
住友生命	5041	5046	5073	5107億円
メディケア生命	13	57	93	126億円
合 算 値	5055	5104	5167	5234億円 (+1.3%)

保険料等収入

※すべての単位は億円

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住友生命	2 5943	3 1447	2 5042	2兆5795億円
メディケア生命	504	394	185	176億円
合 算 値	2 6448	3 1842	2 5228	2兆5971億円 (+2.9%)

基礎利益

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住友生命	3318	4261	3982	4108億円*
メディケア生命	▲28	▲54	▲42	▲57億円
合 算 値	3290	4207	3939	4050億円* (+2.8%)

変額年金に係る標準責任準備金の影響を除いた基礎利益

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
住友生命	3280	3389	3554	3653億円*
メディケア生命	▲28	▲54	▲42	▲57億円
合 算 値	3252	3335	3512	3595億円* (+2.4%)

※平成26年度より計算方法を変更しており、個人年金保険の年金開始後契約の一部および第三分野保険の一部について前年度以前に追加して積み立てた責任準備金からの戻入額を基礎利益に含めています。当該変更により、基礎利益は239億円増加しています。

成長戦略の状況

ライフデザイナー(営業職員)の状況

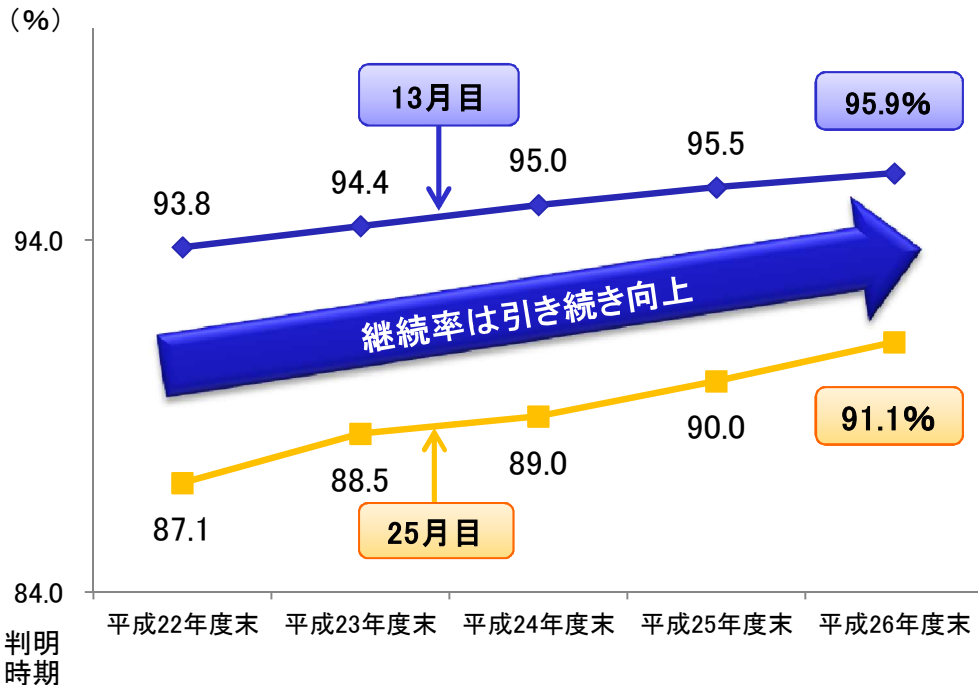
**平成23年度より、ブランド戦略のもと、お客さまとの最大の接点である
営業職員のレベルアップを図る取組みを実施。**

- 平成23年4月より、教育カリキュラムを見直し、入社後3カ月を教育重点期間と位置付け教育の向上を目的とした**当社独自の「四半期採用・育成」**を導入。**新人営業職員一人あたりの販売件数は増加。営業職員数も増加傾向**であり、**質・量の両面で成果。**

- 平成26年4月より、ライフプランに応じて将来必要となる保障額をシミュレートできる**「未来診断」**の機能をレベルアップ。
- また、平成27年4月より、「未来診断」に、個々のお客さまのライフサイクルに応じたコンサルティングプランを登録できる機能も追加。

継続率(※)

※年換算保険料ベース(営業職員募集契約)



- コンサルティング機能の向上等の結果、**主力商品(Wステージ+ライブワン)、「未来デザイン」の新規販売件数は増加。**

「お客さま視点で、お客さまの喜ぶこと、満足することを考え、努力し、行動し続ける『理想のライフデザイナー』の育成に注力。

「いざというときに、お客さまを支え、寄り添う、優しい心」

ご加入後、最も大切な瞬間である保険金等支払時における親身なお客さま対応を目指す「グリーンケア」を教育プログラムに導入。





成長戦略の状況

金融機関等代理店の状況

- 平成26年1月より、平準払定額個人年金保険「たのしみ未来」の販売を開始。取扱い金融機関は、平成27年3月末時点で 88機関（前年同期は 28機関）。
- メディケア生命を通じて、平成27年4月より、金融機関向けに、貯蓄とがん保障を兼ね備えた「一時払がん医療終身保険「メディフィットがんバリュー」を発売。
医療保険「メディフィットA」「メディフィットRe」の取扱い金融機関は平成27年3月末時点で 65機関。

来店型保険ショップの状況

- メディケア生命は、平成27年5月に保有契約件数30万件を突破。平成27年5月より、来店型保険ショップ向けに第一分野商品の「メディフィット収入保障」を発売。

- いずみライフデザイナーズが運営する来店型保険ショップ「ほけん百花」は、平成27年3月末時点で 70店舗（前年同期は 67店舗）。


海外事業の状況

- すべての出資海外生保より配当収入。当社収益の複線化に貢献。

中国

2005年に中国最大の損保グループPICCと合併で生命保険会社を設立。提携金融機関は 14万支店、営業職員は 14万人。
2014年の新契約収入保険料は業界第2位、収入保険料は業界第5位。

ベトナム

2013年にベトナム最大の保険・金融グループのバオベト・ホールディングスに出資。
損害保険・生命保険の業界順位は第2位。

インドネシア

2014年にインドネシア4大国家銀行のバンク・ネガラ・インドネシアの生保子会社のBNIライフへ出資。
今年、共同開発の銀行窓販商品を投入。

2015年3月期決算発表 財務・業績の概況

①-(1) 契約の状況等(住友生命とメディケア生命との合算値)

		14年3月期		14年9月期		15年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約年換算保険料	(百万円)	131,090	▲ 26.7	69,024	10.6	140,275	7.0
うち第三分野	(百万円)	40,462	▲ 1.5	20,109	▲ 5.3	39,717	▲ 1.8
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,196,964	▲ 1.3	2,181,110	▲ 1.3	2,182,210	▲ 0.7
うち第三分野	(百万円)	516,745	1.2	520,382	1.1	523,425	1.3
保険料等収入	(百万円)	2,522,800	▲ 20.8	1,257,032	0.8	2,597,199	2.9
うち個人保険分野	(百万円)	2,041,778	▲ 23.0	1,011,497	0.0	2,059,078	0.8
うち団体保険分野	(百万円)	453,827	▲ 9.8	232,495	4.9	512,173	12.9
新契約高	(百万円)	4,419,161	▲ 6.4	2,240,947	1.6	4,646,070	5.1
保有契約高	(百万円)	106,478,734	▲ 4.2	104,429,912	▲ 4.0	102,721,431	▲ 3.5
解約・失効高	(百万円)	5,509,872	△ 9.6	2,497,731	△ 12.4	4,950,903	△ 10.1
解約・失効率	(%)	4.96	—	2.35	—	4.65	—

* 保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険

* 前年同期比は増減率

* 年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

* 保険料等収入は損益計算書ベース

* 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料

* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

①-(2) 契約の状況等(うち住友生命)

		14年3月期		14年9月期		15年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約年換算保険料	(百万円)	126,717	▲ 26.6	66,990	11.5	136,263	7.5
うち第三分野	(百万円)	36,565	0.0	18,176	▲ 5.2	35,943	▲ 1.7
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,182,449	▲ 1.5	2,164,797	▲ 1.5	2,164,215	▲ 0.8
うち第三分野	(百万円)	507,364	0.5	509,277	0.5	510,741	0.7
保険料等収入	(百万円)	2,504,238	▲ 20.4	1,248,885	1.0	2,579,517	3.0
うち個人保険分野	(百万円)	2,023,216	▲ 22.6	1,003,351	0.2	2,041,396	0.9
うち団体保険分野	(百万円)	453,827	▲ 9.8	232,495	4.9	512,173	12.9
新契約高	(百万円)	4,409,807	▲ 5.9	2,238,664	1.7	4,639,093	5.2
保有契約高	(百万円)	106,378,475	▲ 4.3	104,327,895	▲ 4.0	102,615,436	▲ 3.5
解約・失効高	(百万円)	5,509,428	△ 9.6	2,497,415	△ 12.5	4,950,091	△ 10.2
解約・失効率	(%)	4.96	—	2.35	—	4.65	—

* 保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険

* 前年同期比は増減率

* 年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

* 保険料等収入は損益計算書ベース

* 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料

* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

②資産の状況等

		14年3月期		14年9月期		15年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
総資産	(百万円)	26,477,337	0.0	27,067,186	2.5	27,361,019	3.3
実質純資産額	(億円)	38,619	4.1	43,820	23.7	52,705	36.5
実質純資産額／一般勘定資産	(%)		16.2		17.8		21.1
ソルベンシー・マージン比率	(%)		888.2		911.7		944.2

* 住友生命単体の実績を掲載

* 前年同期比は増減率

③基礎利益、逆ざや・順ざや、利回り等

		14年3月期		15年3月期		16年3月期予想	
			前年同期比		前年同期比		
基礎利益(合算)	(百万円)	393,966	▲ 6.4	405,040	2.8	-	
基礎利益(単体)	(百万円)	398,215	▲ 6.6	410,839	3.2	-	
		355,479	4.9	365,333	2.8	減少	

* 合算は住友生命とメディケア生命の合算値、単体は住友生命単体の実績を掲載

* 前年同期比は増減率

* 下段(単体)の基礎利益については、変額年金保険に係る標準責任準備金積立の影響を除いたベースで掲載

* 変額年金保険に係る標準責任準備金の戻入額は、平成25年度は427億円、平成26年度は455億円です

* 15年3月期より、基礎利益には、個人年金保険の年金開始後契約の一部および第三分野保険の一部について前年度以前に追加して積み立てた保険料積立金からの戻入額を含めています。この変更により、基礎利益は239億円増加しています

		14年3月期		15年3月期		16年3月期予想	
			前年同期比		前年同期比		
逆ざや額・順ざや額	(億円)	▲ 157	350	81	238	順ざや	

* 住友生命単体の実績を掲載

* 前年同期比は増減実額

		14年3月期	15年3月期	16年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.58	2.61	横ばい
運用利回り(一般勘定)	(%)	1.73	1.73	横ばい
平均予定利率	(%)	2.66	2.57	低下

* 住友生命単体の実績を掲載

④-(1)利差・死差・費差(住友生命とメディケア生命との合算値)

		14年3月期	15年3月期
保険関係差益	(億円)	4,093	3,966
うち死差益	(億円)	3,355	3,320
うち費差益	(億円)	775	437
逆ざや額・順ざや額	(億円)	▲ 154	84

* 15年3月期より、基礎利益の計算方法を変更しております。この変更により、保険関係差益は239億円増加しています

④-(2)利差・死差・費差(うち住友生命)

		14年3月期	15年3月期
保険関係差益	(億円)	4,139	4,027
うち死差益	(億円)	3,344	3,305
うち費差益	(億円)	820	493
逆ざや額・順ざや額	(億円)	▲ 157	81

* 15年3月期より、基礎利益の計算方法を変更しております。この変更により、保険関係差益は239億円増加しています

⑤準備金

		14年3月末		14年9月末		15年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	22,914,673	283,536	23,013,458	248,999	23,233,222	318,548
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	20,215,920	611,028	20,579,635	730,657	20,910,690	694,769
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,698,753	▲ 327,491	2,433,823	▲ 481,658	2,322,532	▲ 376,221
価格変動準備金	(百万円)	231,447	24,900	257,147	9,500	252,247	20,800
危険準備金	(百万円)	301,300	17,600	308,200	2,500	315,100	13,800
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	107,827	300	107,827	300	108,127	300
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	79,490	-	79,490	▲ 13,000	79,490	-
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	73,500	15,100	79,300	13,100	84,700	11,200
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	40,482	2,200	41,582	2,100	42,782	2,300
危険準備積立金	(百万円)	-	-	-	-	-	-
価格変動積立金	(百万円)	165,000	-	165,000	-	165,000	-

* 危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

* 前年同期比は増減実額

* 住友生命単体の実績を掲載

⑥含み損益

		14年3月末		14年9月末		15年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
有価証券	(百万円)	1,786,499	23,919	2,289,210	743,819	3,051,562	1,265,062
うち国内株式	(百万円)	349,370	146,831	494,955	159,221	769,339	419,969
うち国内債券	(百万円)	1,038,257	▲ 79,109	1,253,395	360,128	1,572,311	534,053
うち外国証券	(百万円)	379,458	▲ 40,913	519,598	223,552	687,648	308,190
不動産	(百万円)	▲ 33,058	11,614	▲ 29,173	21,785	▲ 2,966	30,091

*不動産は再評価後の土地・借地権の含み損益を記載

*前年同期比は増減実額

*住友生命単体の実績を掲載

⑦運用実績と計画

		14年度実績	15年度計画
国内株式	(億円)	4	微増
国内債券	(億円)	1,960	微増
外国株式等	(億円)	▲ 40	横ばい
外国債券	(億円)	7,173	大幅純増
不動産	(億円)	▲ 398	微減

*住友生命単体の実績を掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準(15年3月末時点)

		15年3月末
日経平均株価	(円)	9,600円台
TOPIX	(ポイント)	770ポイント台
国内債券	(%)	1.4%
外国証券	(円)	101円台

*株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

*日経平均は100円刻み、TOPIXは10ポイント刻みで掲載

*国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出

*外国証券はドル円換算にて算出し、1円刻みで掲載

*住友生命単体の実績を掲載

⑨16年3月期の業績見通し

		16年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	微増
保有契約年換算保険料	(百万円)	横ばい
保有契約高	(百万円)	減少

*住友生命単体の実績を掲載

⑩銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの拠出

		総額
基金(株式)に対する拠出	(億円)	1,140
劣後ローン等	(億円)	—

*住友生命単体の実績を掲載

ii 銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(億円)	2,182
劣後ローン等	(億円)	7,307

*基金拠出者以外の金額を含む

*銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

*住友生命単体の実績を掲載

⑪職員数

		14年3月末		14年9月末		15年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
営業職員	(人)	30,937	0.2	31,249	0.2	31,006	0.2
内勤職員	(人)	11,172	▲ 0.5	11,121	▲ 0.8	11,109	▲ 0.5

*住友生命単体の実績を掲載

*前年同期比は増減率

⑫配当の状況(2015年3月期決算に基づく配当準備金繰入額)

		配当準備金繰入額
個人保険・個人年金	(億円)	182

*住友生命単体の実績を掲載

⑬銀行窓販の状況(住友生命とメディケア生命との合算値)

			14年3月期		15年3月期	
				前年同期比		前年同期比
変額年金保険	新契約件数	(件)	124	61.0		-
	金額(収入保険料)	(百万円)	25	108.3		-
定額年金保険	新契約件数	(件)	13,346	198.1	60,576	353.8
	金額(収入保険料)	(百万円)	3,222	2.4	16,027	397.4

			14年3月期		15年3月期	
				前年同期比		前年同期比
一時払終身保険	新契約件数	(件)	68,840	▲ 47.3	51,385	▲ 25.3
	金額(収入保険料)	(百万円)	424,577	▲ 46.2	303,800	▲ 28.4
一時払養老保険	新契約件数	(件)		-		-
	金額(収入保険料)	(百万円)		-		-

<全面解禁商品>			14年3月期		15年3月期	
				前年同期比		前年同期比
一時払+平準払	新契約件数	(件)	20,245	▲ 41.6	17,692	▲ 12.6
	金額(収入保険料)	(百万円)	10,809	▲ 72.6	6,032	▲ 44.1

*平準払商品の収入保険料は年換算保険料にて掲載

*前年同期比は増減率

*全面解禁商品について、住友生命の商品は低解約返戻金型無配当終身保険、低解約返戻金型無配当介護保障終身保険、低解約返戻金型無配当特別終身保険、低解約返戻金型無配当定期保険

メディケア生命の商品は医療終身保険(無解約返戻金型)、限定告知型医療終身保険(無解約返戻金型)、一時払がん医療終身保険

⑬「銀行窓販の状況」には証券代理店実績を含む

その他質問項目(2015年3月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

		14年3月期	14年9月期	15年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金繰入・戻入	(億円)	△ 427	△ 223	△ 455

*戻入額については△で表示

*住友生命単体の実績を掲載